

ポリテクセンター修了者の活躍事例

①ポリテクセンター滋賀 電気設備技術科
平成25年10月入所 協成電気設備株式会社入社
Hさん(39歳) 前職: 飲食業の接客

ポリテクセンター滋賀での訓練

【訓練受講のきっかけ】

転職するにあたり、前職の職種とはまったく違う職種に就こうと思っていたが、知識等もまったくありませんでした。そこで訓練校で少しでも知識を身につけてから就職しようと考え、受講しました。

【今後受講する方へのアドバイス】

何をしたいのか、どうなりたいかがあれば、自ずと目標に向かって具体的に動けると思いますし、就職した後も成長がまったく違うと思います。

就職先企業での活躍

協成電気設備株式会社 (滋賀県大津市)

協成電気設備(株)は公共施設、工場、事務所等の新築・改修等に伴う各種電気設備配線工事を受注し、工事の工程管理から品質管理、安全管理等、工事の施工の管理を適確に行う技術者集団です。



本社

【企業からの声・求める人材像】

まずは業界でやっていく「覚悟」がある人です。施工管理の仕事は資格取得のための実務経験も含めて、1人前になるために早くても5年は必要となります。それまでにはたくさんの苦労がありますので「覚悟」は重要だと考えています。また、前向きな人が良いと思います。人と話すのが好きな人だと、雑談から情報を得て仕事に活かすことができ、尚良いです。

職場での活躍

現在、電気工事の施工管理の仕事をされています。

【受講して良かったこと】

今の職場に入れるきっかけになった求人に出会うことができたこと、また面接で、訓練校で身につけた知識、内容をアピールできたこと。

また、ポリテクで訓練を受けたことで仕事ができるようになるわけではないが、電気工事の施工管理の仕事をしてるので、訓練内容をすべて基礎知識として身につけられることは、仕事を覚える上で役立っています。

上司からの声

ポリテクに求人を出していたところ、当時電気設備科を受講中だったHさんから応募がありました。ポリテクセンターで勉強しているところからも、この業界を希望する気持ちはわかりました。当社が希望する年齢は超えていましたが、仕事への覚悟と意志の強さを感じて採用を決めました。

訓練は10月～3月でしたので、第二種電気工事士、第一種電気工事士試験はタイミングが合わずに訓練中の受験はできませんでしたが、入社した年に両方とも合格しました。

仕事では最初、ベテランの下で経験をしてもらいましたが、入社4年目の現在、一人でこなしています。